Panasonic®

取扱説明書　準備と設定ガイド

パーソナルコンピューター

品番 CF-Y7/CF-W7/CF-T7/CF-R7 シリーズ

初めにお読みください

本書は、お買い上げ後、初めてWindowsの操作を始めるまでの手順や仕様、修理を依頼する際のアフターサービスなどについて説明します。
また、モデルによって異なる内容についても説明しています。
本書および『取扱説明書 基本ガイド』をよくお読みいただき、大切に保管してください。

も　く　じ

は画面で見るマニュアルのマークです。

パソコンを廃棄または譲渡するときには、パソコン内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。データ消去の手順については、『取扱説明書 基本ガイド』などに記載の「本機の廃棄・譲渡時にデータを消去する」をご覧ください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

＊ パナソニックPCのWebページ
（http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/data_delete_office.html）
＊ パナソニックパソコンお客様ご相談センター（フリーダイヤル 0120-873029）
＊ リース、レンタル会社への返却については、リース、レンタル会社の問い合わせ窓口

事業系パソコンのリサイクルについて

事業系使用済みパソコンの回収・リサイクルについては、下記Webページをご覧ください。
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/office.html

確認と準備

1 付属品の確認

付属品が足りなかったり、購入したものと異なったりした場合は、ご相談窓口にご連絡ください（➡裏表紙）。

<table>
<tr><th></th><th>バッテリーパック</th><th>ACアダプター</th><th>その他</th></tr>
<tr><td>CF-Y7シリーズ</td><td>品番：CF-VZSU45</td><td>品番：CF-AA1632A</td><td rowspan="4">• 電源コード*2 ･･････････････････････････ 1本
• クイックスタートガイド
（青い表紙）･･････････････････････････ 1冊
• 保証書 ･････････････････････････････････ 1枚
• 取扱説明書
- 準備と設定ガイド（本書）･･･････････ 1冊
- 基本ガイド ･･････････････････････････ 1冊
• Windows Vistaをお使いになる場合 ････ 1枚
• プロダクトリカバリー DVD-ROM ･･････ 2枚
（詳しくは「プロダクトリカバリー DVD-ROMについて」（下記）をご覧ください）
<CF-Y7/CF-W7/CF-T7シリーズ>
• コア ････････････････････････････････ 1個
（詳しくは、コアに付属の説明書をご覧ください）
<CF-Y7シリーズ用> <CF-W7/CF-T7シリーズ用></td></tr>
<tr><td>CF-W7シリーズ</td><td>品番：CF-VZSU51AJS</td><td rowspan="2">品番：CF-AA6372A</td></tr>
<tr><td>CF-T7シリーズ</td><td>標準モデル*1
品番：CF-VZSU51AJS
軽量モデル*1
品番：CF-VZSU52AJS</td></tr>
<tr><td>CF-R7シリーズ</td><td>品番：CF-VZSU49</td><td>品番：CF-AA6282A</td></tr>
</table>

*1 CF-T7シリーズには付属のバッテリーパックの違いにより、標準モデルと軽量モデルの2種類があります。お持ちの機種にどちらのバッテリーパックが付属しているか確認するには、「仕様」（➡19ページ）をご覧ください。

*2 付属の電源コードは、CF-AA1632A/CF-AA6372A/CF-AA6282A以外の製品などに転用しないでください。

- プロダクトリカバリー DVD-ROMについて
  本機には、プロダクトリカバリー DVD-ROMが2枚付属しています。Windows XP用1枚とWindows Vista用1枚です。
  本機は、Windows Vista Businessモデルをご購入されたお客様の権利であるOSのダウングレード権の行使を、当社がお客様に代わってWindows XP Professionalをインストールしてご提供するモデルです。お買い上げ時は、Windows XPがインストールされています。
  Windows Vistaをお使いになる場合は、「プロダクトリカバリー DVD-ROM Windows Vista® Business SP 1」を使ってWindows Vistaをインストールしてください。
  インストールすると、Windows XPは消去され、使用できなくなります。
  Windows XPをインストールする場合は、「プロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® XP Professional SP 2」を使ってください。
  詳しくは、付属の『Windows Vistaをお使いになる場合』をご覧ください。
- 本書および付属の説明書に記載のWindows XPの操作は、参考としてご覧ください。Windows Vista用の各種説明書は、下記Webページからダウンロードしてください。
  http://askpc.panasonic.co.jp/s/download/manual.html

重 要

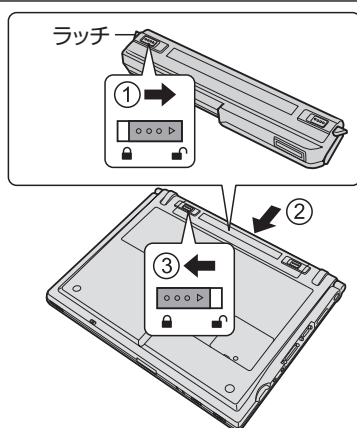
● 本機の包装袋のシールをはがす前に、必ず『取扱説明書 基本ガイド』の「ソフトウェア使用許諾書」をご確認ください。

2 準備する

1 バッテリーパックを取り付ける

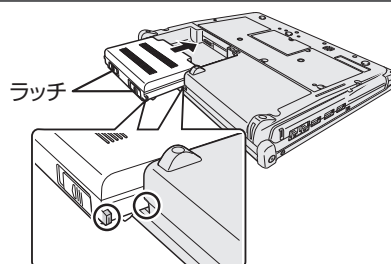
本体を裏返し、次の手順でバッテリーパックを取り付けてください。

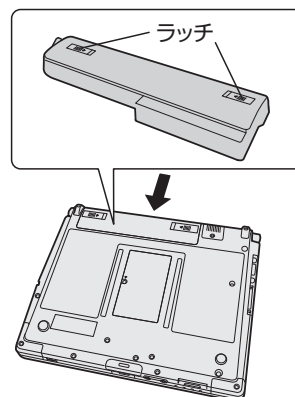
CF-Y7シリーズ

① バッテリーパックの左側のラッチを 🔓 の方向にスライドさせる。
② バッテリーパックを矢印の方向にスライドして取り付ける。
③ 左側のラッチを 🔒 の方向にスライドさせ、しっかりと固定されていることを確認する。（右側のラッチは、バッテリーパックが正しく取り付けられると自動的にロックされます。）

CF-W7/CF-T7/CF-R7シリーズ

バッテリーパックを矢印の方向にスライドして取り付ける。

CF-Y7シリーズ

CF-W7/CF-T7シリーズ

バッテリーパックの左右の突起と本体のくぼみが合うように挿入してください。突起とくぼみが合わない場合は、いったん取り外し、バッテリーパックが浮かないように上から軽く押しながらスライドしてください。

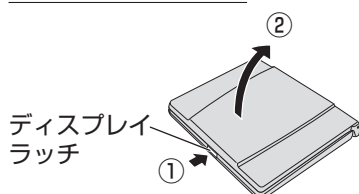
CF-R7シリーズ

取り外しの方法は、『取扱説明書 基本ガイド』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

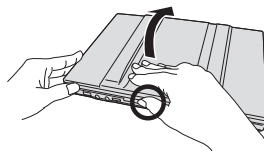
重 要

- 左右のラッチが正しくロックされていない状態で本機を持ち運ぶと、バッテリーパックが外れることがあります。
- バッテリーパックや本機のコネクター部分に触れないでください。
  汚れ、損傷などで接触が悪くなると、充電が正しく行われなかったり、本機が正しく動作しなかったりする場合があります。

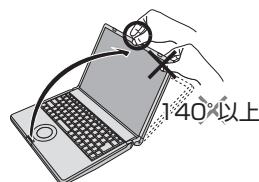
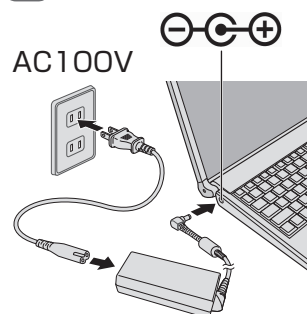
2 準備する（つづき）

2 ディスプレイを開く

CF-Y7/CF-R7シリーズ

ディスプレイラッチを押しながら、
ディスプレイを開く。

CF-W7/CF-T7シリーズ

パソコンの側面に手を添え、○印の部分を持ってディスプレイを開く。

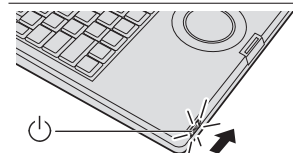
重 要

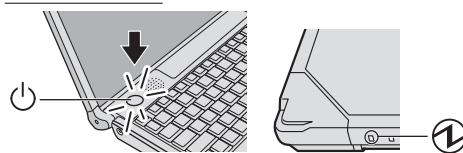
- ●ディスプレイを140°以上開けたり、必要以上の力を加えたりしないでください。
- ●ディスプレイを開閉する際は、右図の○印の部分をお持ちください。液晶部分の端を持って開閉すると、液晶が破損する場合があります。
- ●ディスプレイを開くときにパソコンが浮く場合は、側面などに手を添えて開いてください。

3 ACアダプターを接続する

ACアダプターを接続すると、自動的にバッテリーの充電が始まります。

重 要

- ●本書で説明しているWindowsのセットアップが完了するまで、ACアダプターは抜かないでください。
- ●バッテリーパックとACアダプター以外の周辺機器は接続しないでください。

4 電源を入れる

CF-Y7/CF-W7/CF-T7シリーズ

電源スイッチ ⏻ を約1秒間スライドさせ、電源状態表示ランプ ⏻ が点灯したら手を離します。

CF-R7シリーズ

電源スイッチ ⏻ を約1 秒間押し、電源状態表示ランプ ⏻ および が点灯したら手を離します。

重 要

- ●Windowsのセットアップ が完了するまで、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。セットアップが正しく動作しない場合があります。

CF-Y7/CF-W7/CF-T7シリーズ

- ●電源スイッチを４秒以上スライドさせたり、連続してスライドさせたりしないでください。

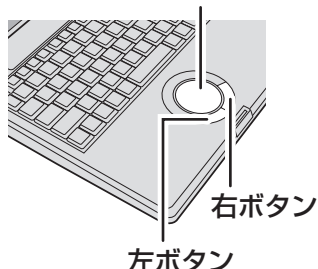
CF-R7シリーズ

- ●電源スイッチを４秒以上押したり、連続して押したりしないでください。

ホイールパッドの基本操作

マウスと同じように、ポインターを動かしたり機能を選択したりします。

Windowsのセットアップ時、ポインターの移動やボタンなどの選択（クリック）には、ホイールパッドの操作面と左ボタンを使います。

重 要

- 操作面にものを置いたり、つめなど先のとがったものや硬いもの、ペンのような跡の残るもので操作しないでください。
- 油などでホイールパッドを汚さないでください。ポインターが正常に動かなくなります。

機能	操作
ポインターを動かす	指先を操作面で動かす。
タップ／クリック	タップ または クリック 右クリック：右ボタンをクリックする。
ダブルタップ／ダブルクリック	ダブルタップ または ダブルクリック
ドラッグ	1回タップしてから素早く指先で操作面をこする。 または ボタンを押しながら指を移動させる。
縦／横スクロール	下方向／右方向 または 上方向／左方向 円を描くようにホイールパッドをなぞる。 横スクロールは、ご使用前に初期設定が必要です。 ➡『操作マニュアル』「（ホイールパッド）」

3 Windowsをセットアップする

重 要

セットアップ中、カーソルが⌛のまま、次の画面に移るまでしばらくかかることがあります。キーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。
画面に「応答なし」と表示されたり、画面の一部が白く表示されたりする場合も、次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

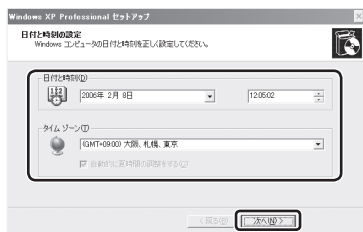
1. [次へ]をクリックする。
2. 使用許諾契約をよく読み、[同意します]をクリックして[次へ]をクリックする。
   [同意しません]をクリックした場合、Windowsはお使いいただけません。
3. 正しい地域が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックする（お買い上げ時は日本に設定されています）。
4. 名前を入力し、[次へ]をクリックする。組織名は入力しなくてもかまいません。
5. 「コンピュータ名」と「Administratorのパスワード」を入力し、[次へ]をクリックする。

3 Windowsをセットアップする（つづき）

メモ

- Caps Lock がロックされていたり、NumLk を押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。
- 「コンピュータ名」は、ネットワークを使用して複数のパソコンと接続する場合に、本機を識別するための名前です。ネットワークに接続しない場合は、変更する必要はありません。
- パスワードは任意の文字列を入力してください。指定の文字列はありません。
- 設定したパスワードは、必ず覚えておいてください。
  Windowsにログオンできなくなります。

パスワードを設定せずに次へ進んだ場合：
Windowsのセットアップ後に[コントロールパネル]でパスワードを設定できます。
セットアップ後にパスワードを設定する場合は、『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「Windowsのパスワードを設定する」の「Windowsの無断使用を防ぐ」をご覧ください。

6 ▼や▲、▼をクリックして正しい日付と時刻、タイムゾーンを設定し、[次へ]をクリックする。

7 パソコンが再起動するまで待つ。

重要

- 手順6で[次へ]をクリックした後、2分～3分程度「日付と時刻の設定」画面が表示されたままになる場合があります。キーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。
  画面に「応答なし」と表示されたり、画面の一部が白く表示されたりする場合も、次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。
- 各種設定が自動的に行われた後、パソコンが自動的に再起動します。

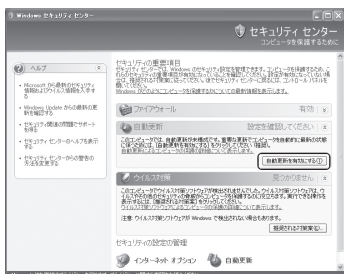
8 手順5で設定したパスワードを入力して➡をクリックする。

- パスワード入力時に文字入力の設定がキャップスロックやテンキーモードになっていないことを確認してください。
- 「初期設定を行っています」という画面が表示された場合は、画面が消えるまでキーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。

9 [スタート] - [コントロールパネル]をクリックし、[セキュリティセンター]をクリックする。

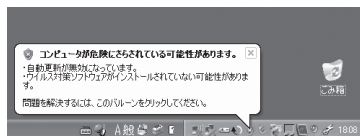
Windowsのセットアップ直後は、[スタート]がクリックされた状態（[スタート]の上に[すべてのプログラム]などのメニューが表示された状態）になっている場合があります。

10 [自動更新を有効にする]をクリックする。

インターネット接続時にWindowsの重要な更新プログラム（セキュリティの更新など）が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

11 ×をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

Windowsのセットアップはこれで完了です。

メモ

- 以下のメッセージは、Windowsの[セキュリティセンター]機能が表示しているメッセージで故障やエラーのメッセージではありません。そのまま、次の手順に進んでください。

詳しくは、『困ったときのQ&A』「タスクトレイ」をご覧ください。

- 本機では、ハードディスクドライブの管理情報などがハードディスク内に定期的に記録されます。記録されるデータ量は、1回あたり最大1024バイトです。

これらの情報は、万が一ハードディスクが故障したときの原因を推定するためにのみ使用するもので、本情報をネットワーク経由で外部に発信したり、目的以外に使用したりすることはありません。

この機能を無効にするには、PC情報ビューアーの[ハードディスク使用状況]の[管理情報の履歴を自動的に記録する機能を無効にする]のチェックボックスにチェックマークを付けて[OK]をクリックしてください。ただし、無効にするとPC情報ポップアップのハードディスクの使い方に関するお知らせ機能も無効になります。

詳しくは、『操作マニュアル』「（レッツノート活用）」の「パナソニックからの必要な情報を確認する」および『困ったときのQ&A』「本機の使用状態を確認する」をご覧ください。

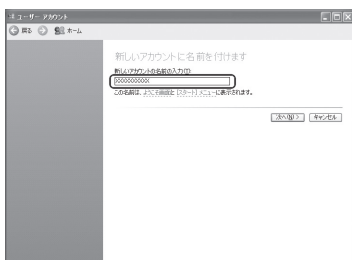
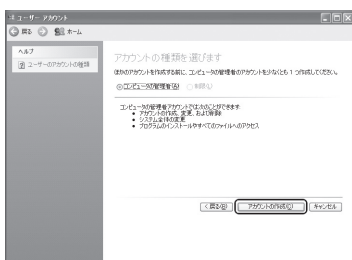
CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

- 工場出荷時はCD/DVDドライブの電源がオフに設定されているため、[マイ コンピュータ]などでCD/DVDドライブが表示されません。ドライブの電源をオンにすると、表示されるようになります。
また、オンにしたとき、タスクトレイに「新しいハードウェアが見つかりました」と表示される場合があります。

4 ユーザーアカウントを作成する

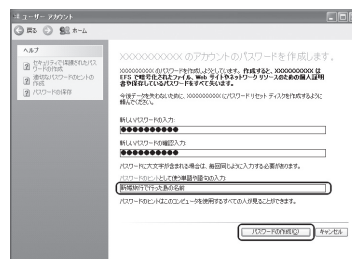
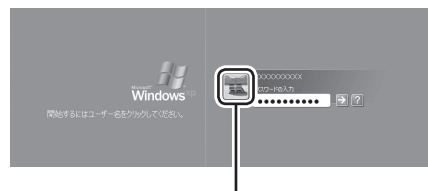
メールの設定やアプリケーションソフトのインストールなどの各種操作を行ってからユーザーアカウントを作成すると、それまでのメールの履歴や設定内容が使用できなくなります。
Windowsのセットアップ完了後、以下の手順をご覧になり、すぐにユーザーアカウントを作成してください。

1. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、[ユーザーアカウント]をクリックする。
2. [新しいアカウントを作成する]をクリックする。
3. アカウント（本機をお使いになる方の名前など）を入力し、[次へ]をクリックする。

   CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ～ COM9、LPT1 ～ LPT9はアカウントの名前に使用できません。

4. [アカウントの作成]をクリックする。

5. 手順3で入力したアカウントをクリックする。

6. [パスワードを作成する]をクリックし、画面に従ってパスワードを入力する。

   ここで設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindows が使用できなくなります。

7. パスワードを忘れたときのために、自分だけにわかる、パスワードを思い出すためのヒントを入力し、[パスワードの作成]をクリックする。

8. [スタート]-[終了オプション]-[再起動]をクリックし、本機を再起動する。
9. 手順3で入力したアカウントのアイコンをクリックし、手順6で設定したパスワードを入力する。

ユーザーアカウントのアイコン

10. ➔をクリックする。

モデルごとのお知らせ

●**セットアップユーティリティについて**

本機のセットアップユーティリティには、以下の機能が追加されています。

- 累積使用時間の表示：
  「情報」メニューに10時間単位で表示されます。

●**CF-Y7 シリーズ　DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ内蔵モデルをお使いの方へ**

- 『取扱説明書 基本ガイド』に記載の下記ソフトウェアは、DVD-ROM & CD-R/RWドライブ内蔵モデルにはインストールされていません。
  - DVD-MovieAlbumSE 4.5（「DVD-MovieAlbum」と表記）
  - B's DVD Professional2
- 『取扱説明書 基本ガイド』に“➡『操作マニュアル』「（CD/DVDドライブ）」の「CD/DVDにデータを書き込む（B's Recorder/B's CLiP）」”と記載されている場合、「CDにデータを書き込む（B's Recorder/B's CLiP）」を参照してください。
- また、「『操作マニュアル』「（CD/DVDドライブ）」の「起動（ブート）可能なCD/DVDを作成する」をご覧ください」と記載されている場合は、「起動（ブート）可能なCDを作成する」をご覧ください。
- セットアップユーティリティの[DVDドライブ電源]を[オフ]に設定していても、本体の電源を入れた直後に作動音がします（工場出荷時は[オフ]に設定）。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

●**CF-W7 シリーズ　DVD-ROM ドライブ内蔵モデルをお使いの方へ**

- 『取扱説明書 基本ガイド』に記載の下記ソフトウェアは、DVD-ROMドライブ内蔵モデルにはインストールされていません。
  - B's Recorder GOLD9 BASIC（「B's Recorder」と表記）
  - B's CLiP 7（「B's CLiP」と表記）
  - DVD-MovieAlbumSE 4.5（「DVD-MovieAlbum」と表記）
  - B's DVD Professional2
- 『取扱説明書 基本ガイド』には、「CD/DVDにデータを書き込む」や「『操作マニュアル』「（CD/DVDドライブ）」の「起動（ブート）可能なCD/DVDを作成する」をご覧ください」などが記載されていますが、本機ではCD/DVDにデータを書き込むことはできません。これらの項目は『操作マニュアル』には表示されません。

ハードディスクバックアップ機能

ハードディスクバックアップ機能とは、ハードディスク上にバックアップ領域（保護領域）を作成して、ハードディスクの内容のバックアップ（保存）や、バックアップした内容のリストア（復元）を行う機能です。他のメディアや周辺機器を使わずに、本機のみでハードディスクの内容をバックアップ／リストアすることができます。
定期的にバックアップを行っておけば、操作ミスでデータを消してしまった場合などに、ハードディスクの内容を最後にバックアップを行ったときの状態に戻すことができます。
お買い上げ時、ハードディスクバックアップ機能は無効になっています。バックアップ領域を作成するとハードディスクバックアップ機能が有効になり、データをバックアップできるようになります。ただし、一度バックアップ機能を有効にした後、無効にするには、再インストールが必要です。

ハードディスクバックアップ機能は、データのバックアップ時やリストア時にハードディスクに問題があると、正常にバックアップ／リストアが行われません。また、予期せぬ誤動作／誤操作など、データのリストア中にエラーが発生した場合、ハードディスク内のお客さまのデータ（リストア前のデータ）は失われますのでご注意ください。本バックアップ機能の使用により生じたお客さまの損害（データの消失を含む）については補償いたしかねます。

ハードディスクバックアップ機能を使用する前に

■準備する

- Windows XP用プロダクトリカバリー DVD-ROMを準備してください。CD/DVD ドライブを内蔵していないモデルの場合は、外付けCD/DVD ドライブ（別売り）を準備してください。
（➡16ページ）
- 周辺機器およびSDメモリーカードは、すべて取り外してください（CD/DVD ドライブを内蔵していないモデルの場合は外付けCD/DVD ドライブ以外）。接続したままでは、バックアップ領域が正常に作成できない場合があります。
- 必ず、ACアダプターを接続してください。
- ハードディスクが故障した場合には、データなどが読み出せなくなりますので、あらかじめ、ハードディスク以外の場所（他のメディアや外付けのハードディスクなど）にも、データをバックアップしておいてください。
- ハードディスクが損傷していると、バックアップ／リストアすることができません。
次の手順でディスクのエラーチェックを行ってください。
① 外部ディスプレイを含むすべての周辺機器を取り外す。
② C ドライブのプロパティを表示する。
[スタート] - [マイコンピュータ]をクリックし、[ローカルディスク（C:）]を右クリックして、[プロパティ]をクリックする。
③ [ツール] - [チェックする]をクリックする。
④ [チェックディスクのオプション]で、どの項目にもチェックマークを付けずに[開始]をクリックする。
ディスクにエラーがあることを示すメッセージが表示された場合、再度 [チェックディスクのオプション]を表示し、[ファイルシステムエラーを自動的に修復する]と[不良セクタをスキャンし、回復する]をクリックしてチェックマークを付け、[開始]をクリックしてください。

■次の点に注意する

- パーティションを分割する場合は、バックアップ領域作成時に選択してください。
（➡13ページ手順⑫）
- ハードディスクを複数のパーティションに分割していると、バックアップ領域を作成することができません。工場出荷時の状態（1つのパーティション）に戻してから、バックアップ領域を作成してください。
- バックアップ領域作成後にパーティション構成の変更（作成やサイズ変更など）を行うと、バックアップすることができなくなります。変更する場合は、工場出荷時の状態に戻してから、再度バックアップ領域を作成してください。
- ハードディスクバックアップ機能は、内蔵ハードディスクにのみ有効です。外付けハードディスクには、本機能を使用してバックアップ／リストアすることはできません。
- NTFS ファイルシステムの圧縮機能を使用しないでください。バックアップ領域の容量が足りなくなる場合があります。
- ハードディスクバックアップ機能はダイナミックディスクには対応しておりません。ダイナミックディスクへの変換は行わないでください。

メモ

バックアップ領域について

- ハードディスク全体の半分以上の空き容量が必要です。空き容量が足りないと、バックアップ領域を作成することができません。
- バックアップ領域が作成されると、使用できるハードディスクの容量は半分以下になります。
- バックアップ領域は、Windows上からはアクセスすることができません。このため、バックアップしたデータを、CD-Rなど外部のディスクにコピーすることはできません。
- ハードディスクバックアップ機能では、バックアップ領域のデータを上書きします。バックアップした後に作成／編集したデータを、さらにバックアップすると、前回バックアップ領域に保存したデータは失われます。

バックアップ領域を作成する

重要

13ページ手順⑮の「バックアップが終了しました。」というメッセージが表示されるまで、電源を切ったり、Ctrl＋Alt＋Delを押したりしないでください。Windowsが起動しなくなったり、データが消失してバックアップ領域が作成できなくなったりするおそれがあります。

CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

① ACアダプターを接続する。

② パソコンの電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2を押し、セットアップユーティリティを起動する。
パスワードを設定している場合は、「パスワードを入力してください」と表示されますので、スーパーバイザーパスワードを入力し、Enterを押してください。ユーザーパスワードでは以降の操作を行うことができません。

③ F9を押す。
「セットアップ確認」のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押してください。

④ ←と→を使って「メイン」メニューに移動して[DVDドライブ電源]を[オン]に設定する。

⑤ ←と→を使って「起動」メニューに移動して[Optical Drive]を選び、F6を押して1番目になるように設定する。

⑥ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押す。
セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。
パスワードを設定している場合、以降の手順で「パスワードを入力してください」と表示されることがありますので、スーパーバイザーパスワードを入力して、Enterを押してください。

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

① ACアダプターを接続する。

② 外付けCD/DVDドライブを本機に接続する。

③ パソコンの電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2を押し、セットアップユーティリティを起動する。
パスワードを設定している場合は、「パスワードを入力してください」と表示されますので、スーパーバイザーパスワードを入力し、Enterを押してください。ユーザーパスワードでは以降の操作を行うことができません。

④ F9を押す。
「セットアップ確認」のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押してください。

⑤ ←と→を使って「起動」メニューに移動して[USB CDD]を選び、F6を押して1番目になるように設定する。

⑥ Windows XP用プロダクトリカバリーDVD-ROMをCD/DVDドライブにセットする。

⑦「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 を押し、セットアップユーティリティを起動する。

⑧ Windows XP用プロダクトリカバリーDVD-ROMをCD/DVDドライブにセットする。

メモ

● ディスクカバーが開かない場合
次の設定になっていることを確認してください。
- 「詳細」メニューの[DVDドライブ]が[有効]
- 「メイン」メニューの[DVDドライブ電源]が[オン]

設定されていない場合は、次の手順を行ってください。

「詳細」メニューの[DVDドライブ]を[有効]、「メイン」メニューの[DVDドライブ電源]を[オン]に設定する。

⬇

F10 を押し、確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、Enter を押す。（パソコンが再起動します。）

「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 を押し、セットアップユーティリティを起動する。

Windows XP用プロダクトリカバリーDVD-ROMをセットする。

⑨ F10 を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enter を押す。

セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。パスワードを設定している場合、以降の手順で「パスワードを入力してください」と表示されることがありますので、スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを入力して、Enter を押してください。

⑩ 3 を押して、[3.【バックアップ】]を選ぶ。

⑦ F10 を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enter を押す。
セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。
パスワードを設定している場合、以降の手順で「パスワードを入力してください」と表示されることがありますので、スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを入力して、Enter を押してください。

⑧ 手順⑩へ進む。

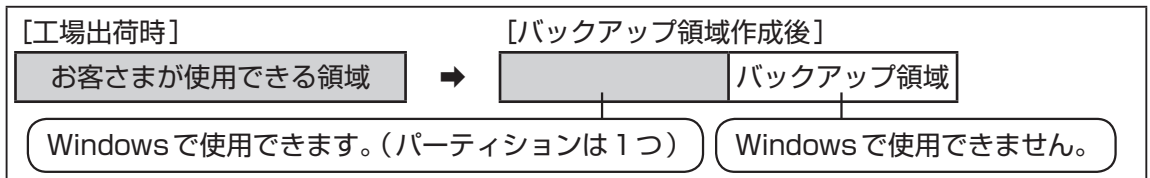
重要

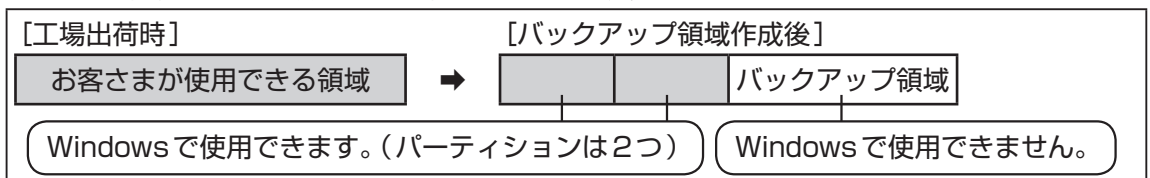
パーティションを分割する場合

[1.【リカバリー】]を選択してパーティションを分割しないでください。
パーティションを分割した後では、バックアップ機能を有効にすることができません。パーティションの分割は、13ページ手順⑫で行います。

⑪ 確認画面で Y を押す。

⑫ メニューから、ハードディスクの分割方法を選ぶ。

● バックアップ領域を作成し、パーティションは分割しない場合
[1] を選んでください。

● バックアップ領域を作成し、さらにOS用とデータ用の２つのパーティションに分割する場合
[2] を選び、OS用パーティションのサイズ（GB単位）を数字で入力して、 Enter を押してください。

- 0（ゼロ）を入力すると、操作を中止することができます。
- 設定できる最大のサイズから入力した数字を引いた値がデータ用パーティションのサイズになります。機種により、設定できる最大のサイズは異なります。

⑬ 確認のメッセージが表示されたら Y を押す。

バックアップ領域が作成されます。

⑭「バックアップ機能を有効にするためには再起動が必要です。」というメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリー DVD-ROM を取り出し、外付けCD/DVD ドライブが接続されている場合は取り外して何かキーを押す。

パソコンが再起動し、引き続きバックアップが始まります。

⑮「バックアップが終了しました。」というメッセージが表示されたら、 Ctrl ＋ Alt ＋ Del を押してパソコンを再起動する。

⑯ Windows にログオンした後、新しいデバイスがインストールされ、その設定を有効にするためにパソコンを再起動する必要があることをお知らせするメッセージが表示されたら、[はい] をクリックして再起動する。

重 要

● セットアップユーティリティの「起動」メニューがCD/DVDから起動する設定になっています。必要に応じて変更してください。

CD/DVD ドライブ内蔵モデルの場合

● セットアップユーティリティの「メイン」メニューで [DVD ドライブ電源] が [オン] に設定されています。
[オン] に設定されていると、パソコンの起動直後にドライブから振動や作動音がします。パソコン起動時に作動音を鳴らさないようにするには、[オフ] に設定してください。

メ モ

バックアップ領域を作成すると、セットアップユーティリティの「終了」メニューに「ハードディスクバックアップ／リストア」が表示されます。次回、バックアップおよびリストアを実行するときは、このメニューを使用します。詳しくは「バックアップ／リストアする」をご覧ください。

バックアップ／リストアする

重 要

- バックアップを実行する前に、ディスクのエラーチェックを行ってください。（➡10ページ）
- 途中で電源を切ったり、Ctrl + Alt + Del を押すなどして、バックアップ／リストアを中止しないでください。Windowsが起動しなくなったり、データが消失してバックアップ／リストアが実行できなくなったりするおそれがあります。

① パソコンの電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 を押し、セットアップユーティリティを起動する。

パスワードを設定している場合は、「パスワードを入力してください」と表示されます。スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを入力して、Enter を押してください。

② 「終了」メニューに移動し、↑ と ↓ を使って[ハードディスク バックアップ/リストア]を選んで Enter を押す。

確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enter を押す。

③ メニューから、実行する操作を選ぶ。

- ハードディスクの内容をバックアップ領域にバックアップする場合

[1.【バックアップ】]を選択する。

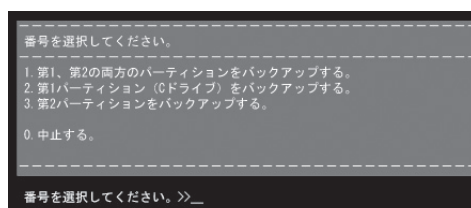
（ハードディスクを2つのパーティションに分割している場合、続けて、右の画面が表示されます。バックアップの方法を選んでください。）

確認画面で Y を押す。
バックアップが始まります。

番号を選択してください。

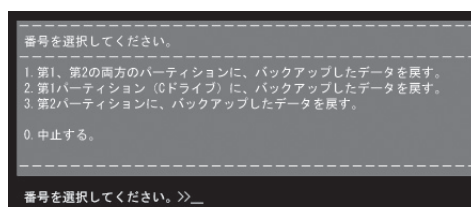
1. 第1、第2の両方のパーティションをバックアップする。
2. 第1パーティション（Cドライブ）をバックアップする。
3. 第2パーティションをバックアップする。

0. 中止する。

番号を選択してください。>>_

- バックアップ領域に保存した内容をハードディスクに戻す場合

[2.【リストア】]を選択する。

（2つのパーティションでバックアップしている場合、続けて、右の画面が表示されます。リストアの方法を選んでください。）

確認画面で Y を押す。リストアが始まります。

※バックアップ（またはリストア）にかかる時間は、データ量によって異なります。

④「バックアップが終了しました。」または「【リストア】を終了しました。」というメッセージが表示されたら、Ctrl ＋ Alt ＋ Del を押して再起動する。

- バックアップ/リストアの途中で電源が切れた場合などは、再度実行してください。
- Windowsにログオンした後、新しいデバイスがインストールされ、その設定を有効にするためにパソコンを再起動する必要があることをお知らせするメッセージが表示された場合は、[はい]をクリックして再起動してください。

重 要

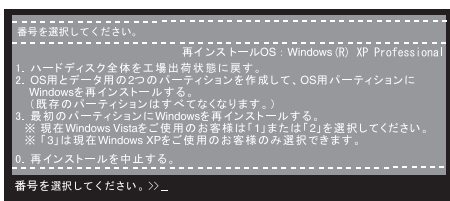
- ハードディスクバックアップ機能を有効にしている状態では、お客さまがアクセスできる領域内のすべてのデータを市販のデータ消去ユーティリティなどを使って消去しても、バックアップされたデータは消去されません。本機に搭載されているハードディスクデータ消去ユーティリティを使うと、バックアップされたデータを含むハードディスク内のデータを消去することができます。本機を破棄または譲渡する場合は、ハードディスクデータ消去ユーティリティをご使用ください。
- 再インストールやハードディスクデータ消去の実行中、ハードディスクバックアップ機能が無効になり、バックアップデータは消去されますというメッセージが表示された場合は、Y を押してください。再起動を促すメッセージが表示された場合は、R を押して再起動してください。

■ハードディスクバックアップ機能を無効にするには

再インストールを行う必要があります。
ただし、再インストールを行うと、バックアップ領域およびハードディスク内のデータは消去されます。

- CD/DVDドライブ内蔵モデルでWindows XPを再インストールする場合
  「再インストールする」(➡『取扱説明書 基本ガイド』「再インストールする(パーティションを変更する)」)の手順❶～⓫を行う。
- CD/DVDドライブを内蔵していないモデルでWindows XPを再インストールする場合
  「バックアップ領域を作成する」(➡11ページ)の「CD/DVDドライブを内蔵してないモデル」の手順①～⑦を行い、1 を押して[1.【リカバリー】]を選び、再度 1 を押す。

  右の画面が表示されますので、[1]または[2]を選んで再インストールしてください。
  - [1]を選ぶと、ハードディスクバックアップ機能を無効にすることができます。
  - [2]を選ぶと、ハードディスクバックアップ機能を無効にすることはできますが、パーティションが分割されるため、再度ハードディスクバックアップ機能を有効にすることができません。
  - [3]を選ぶと、ハードディスクバックアップ機能を無効にすることができません。

- Windows Vistaを再インストールする場合
  付属の『Windows Vistaをお使いになる場合』をご覧ください。

操作中、「バックアップ機能が有効になっています」というメッセージが表示されたら Y を押します。

別売り商品

品　　名	ご注文時の品番	対応機種（シリーズ）*1			
		CF-Y7	CF-W7	CF-T7	CF-R7
ACアダプター（電源コード付き）	CF-AA1632AJS	◎	−	−	−
	CF-AA6372AJS	−	◎	◎	−
	CF-AA6282AJS	−	−	−	◎
バッテリーパック	CF-VZSU45U	◎	−	−	−
	CF-VZSU51AJS（定格容量 5.8 Ah）	−	◎	◎	−
	CF-VZSU52AJS（軽量バッテリーパック：定格容量 2.9 Ah）	−	○	◎	−
	CF-VZSU49U	−	−	−	◎
RAMモジュール	CF-BAW0512AU (512 MB*2)	○	−	−	○
	CF-BAW1024AU (1 GB*2)	○	−	−	○
	CF-BAK0512U (512 MB*2)	−	○	○	−
	CF-BAK1024U (1 GB*2)	−	○	○	−
外部 FDD（USB接続外付け3.5型3モード対応）（1.44 MB*3/1.2 MB*3/720 KB*4）*5	CF-VFDU03U	○	○	○	○
ポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ	KXL-CB45AN	△*6	△*6	○	○
DVD MULTI ドライブ	LF-P967C			○	○
	LF-P968C				
ミニポートリプリケーター	CF-VEBU05BU	○	○	○	○

別売り商品の名称と品番は最新のカタログでご確認ください。仕様改善のため、予告なく変更することがあります。

*1 表中の記号は次のとおりです。
◎：対応 (パソコン本体の付属品と同等品)
○：対応
△：対応 (一部制限事項あり)
ー：非対応
*2 1 MB =1,048,576バイト
1 GB =1,073,741,824バイト
*3 1 MB =1,024,000バイト
OS または一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でMB 表示される場合があります。
*4 1 KB =1,024バイト
*5 1.2 MBと720 KB は読み書き可能／フォーマット不可
*6 CD/DVD ドライブ内蔵モデルの場合、再インストールおよびハードディスクデータ消去ユーティリティは、パソコン本体に内蔵のCD/DVD ドライブ以外では行えません。

松下グループのショッピングサイト「My Let's 倶楽部」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「My Let's 倶楽部」のWebページ（http://club.panasonic.co.jp/mall/mylets/open/）をご確認ください。

仕様 日本国内専用

●CF-Y7 シリーズ本体仕様

機種名		CF-Y7DCCAAS	CF-Y7DWCAAS	CF-Y7DW6AAS	CF-Y7DWJAAS
CPU/2次キャッシュメモリー		インテル® Core™2 Duo プロセッサー 超低電圧★版 U7600、オンダイL2 キャッシュ-2 MB*1、動作周波数 1.20 GHz、フロントサイド・バス533 MHz		CF-Y7DWMAAPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	
ハードディスクドライブ*2		120 GB（Serial ATA）			
		上記容量のうち約2 GBは修復用領域として使用（ユーザー使用不可）（Windows XPの場合：修復用領域はありません）			
CD/DVD ドライブ		DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ内蔵			CF-Y7DWMAAPと 同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）
		バッファーアンダーランエラー防止機能（SmoothLink）搭載			
連続データ転送速度 *3*4	再生	DVD-RAM*5：2倍速（4.7GB*2）/1倍速（2.6GB*2）、DVD-R*6：最大4倍速、DVD-RW：最大4倍速、DVD-ROM*7：最大8倍速、+R：最大4倍速、+R DL：最大4倍速、+RW：最大4倍速、CD-ROM*7：最大24倍速、CD-R*7：最大24倍速、CD-RW：最大24倍速			
	記録	CD-R書き込み*8：4倍速/8倍速/10～16倍速/10～24倍速、CD-RW書き換え：4倍速、High-Speed CD-RW書き換え：4倍速/8倍速/10倍速、Ultra-Speed CD-RW書き換え：10倍速/10～16倍速/10～24倍速			
対応ディスク、および対応フォーマット*4	再生	DVD-ROM（1層、2層）、DVD-Video、DVD-R*6（1.4GB、3.95GB、4.7GB）*2、DVD-RW（Ver.1.1/1.2　1.4GB、2.8GB、4.7GB、9.4GB）*2、DVD-RAM*5（1.4GB、2.8GB、2.6GB、5.2GB、4.7GB、9.4GB）*2、+R（4.7GB）*2、+R DL（8.5GB）*2、+RW（4.7GB）*2、CD-Audio、CD-ROM（XA対応）、CD-R、Photo CD（マルチセッション対応）、Video CD、CD-EXTRA、CD-RW、CD-TEXT			
	記録	CD-R、CD-RW			
表示方式		14.1型　TFTカラー液晶 XGA（1024×768ドット）			
内部 LCD表示		1024×768ドット：約1677万色 *9			
外部ディスプレイ表示 *10		800×600ドット、1024×768ドット、1280×768ドット、1280×1024ドット、1400×1050ドット、1440×900ドット、1600×1200ドット：約1677万色			
本体＋外部ディスプレイ同時表示 *10		800×600ドット、1024×768ドット：約1677万色 *9			
無線 LAN		内蔵されていません			
バッテリー駆動時間 *11		約9時間（エコノミーモード（ECO）無効時）		約8時間（エコノミーモード（ECO）無効時）	
消費電力 / エネルギー消費効率 *12		最大約60 W*13/2007年度基準　I区分 0.00036（社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：36 W		CF-Y7DWMAAPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	
質量 *14		約1.62 kg		約1.54 kg	約1.51 kg
導入済みソフトウェア*15（Windows XPの場合：➡21ページ）		ネットセレクター 2/ホイールパッドユーティリティ/オプティカルディスクドライブ文字変更ユーティリティ/オプティカルディスクドライブ省電力ユーティリティ/省電力設定ユーティリティ/LAN省電力ユーティリティ/ファン制御ユーティリティ/無線切り替えユーティリティ *16/Hotkey設定/エコノミーモード（ECO）切り替えユーティリティ/バッテリー残量表示補正ユーティリティ/DMIビューアー/PC情報ビューアー/PC情報ポップアップ/B's Recorder GOLD9 BASIC/WinDVD™ 8（OEM版）CPRM対応 *17/Infineon TPM Professional Package V3.0 SP2HF2*18/Adobe Reader			B's DVD Professional2（オーサリングソフト）*19/DVD-MovieAlbumSE 4.5*20
		セットアップユーティリティ/ハードディスクデータ消去ユーティリティ *21/PC-Diagnosticユーティリティ *22			

仕様

●CF-Y7 シリーズ本体仕様（つづき）

<table>
<tr><td>機種名</td><td>CF-Y7DCCAAS</td><td>CF-Y7DWCAAS</td><td>CF-Y7DW6AAS</td><td>CF-Y7DWJAAS</td></tr>
<tr><td>導入済みソフトウェア[*15]
（Windows XPの場合：
➡21ページ）</td><td colspan="4">下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。次の手順を行った後、画面の指示に従ってください。
• ズームビューアー：「C:¥util¥loupe」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• NumLockお知らせ：「C:¥util¥numlkntf」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。テンキーモードに設定されていても、Panasonic Notificationがインストールされていない場合またはこのソフトウェアをセットアップしていない場合は「NumLockお知らせ」画面は表示されません。
• セキュリティ設定ユーティリティ：「C:¥util¥secutil」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ：「C:¥util¥setfnctrl」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• B's CLiP 7[*23]：「C:¥util¥bha¥clip」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。セットアップ時、シリアル番号が必要になります。『取扱説明書 基本ガイド』の「B's Recorder/B's CLiPのシリアル番号」をご覧ください。
• Wireless Manager mobile edition 4.5[*24]：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」アイコンをダブルクリックします。
• USBキーボードヘルパー：「C:¥util¥ukbhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• USBマウスヘルパー：「C:¥util¥umouhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。</td></tr>
<tr><td>上記以外</td><td colspan="4">CF-Y7DWMAAPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td></tr>
</table>

●CF-W7 シリーズ本体仕様

<table>
<tr><td colspan="3">機種名</td><td>CF-W7DC3AAS</td><td>CF-W7DW3AAS</td><td>CF-W7DWJAAS</td></tr>
<tr><td colspan="3">CPU/
2次キャッシュメモリー</td><td colspan="3">インテル® Core™2 Duo プロセッサー 超低電圧★版 U7600、オンダイL2 キャッシュ -2 MB[*1]、動作周波数1.20 GHz、フロントサイド・バス533 MHz</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">ハードディスクドライブ[*2]</td><td colspan="3">120 GB（Serial ATA）</td></tr>
<tr><td colspan="3">上記容量のうち約2 GBは修復用領域として使用（ユーザー使用不可）
（Windows XPの場合：修復用領域はありません）</td></tr>
<tr><td colspan="3">CD/DVD ドライブ</td><td colspan="2">DVD-ROMドライブ内蔵</td><td rowspan="6">CF-W7DWYAAPと同じ
（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="2">連続データ転送速度[*3*4]</td><td>再生</td><td colspan="2">DVD-RAM[*5]：3倍速（4.7GB[*2]）、DVD-R[*6]：最大8倍速、DVD-R DL：最大4倍速、DVD-RW：最大4倍速、DVD-ROM[*7]：最大8倍速、+R：最大8倍速、+R DL：最大4倍速、+RW：最大4倍速、CD-ROM[*7]：最大24倍速、CD-R[*7]：最大24倍速、CD-RW：最大24倍速</td></tr>
<tr><td>記録</td><td colspan="2">対応していません</td></tr>
<tr><td rowspan="2">対応ディスク、および対応フォーマット[*4]</td><td>再生</td><td colspan="2">DVD-ROM（1層、2層）、DVD-Video、DVD-R[*6]（1.4GB、4.7GB）[*2]、DVD-R DL（8.5GB）[*2]、DVD-RW（Ver.1.1/1.2 1.4GB、2.8GB、4.7GB、9.4GB）[*2]、DVD-RAM[*5]（1.4GB、2.8GB、4.7GB、9.4GB）[*2]、+R（4.7GB）[*2]、+R DL（8.5GB）[*2]、+RW（4.7GB）[*2]、CD-Audio、CD-ROM（XA対応）、CD-R、Photo CD（マルチセッション対応）、Video CD、CD-EXTRA、CD-RW、CD-TEXT</td></tr>
<tr><td>記録</td><td colspan="2">対応していません</td></tr>
<tr><td colspan="3">無線 LAN</td><td>内蔵されていません</td><td colspan="2">CF-W7DWYAAPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td></tr>
<tr><td colspan="3">バッテリー駆動時間[*11]</td><td colspan="3">約11時間（エコノミーモード(ECO)無効時）
別売りの軽量バッテリーパック（品番：CF-VZSU52AJS（シルバー））を取り付けた場合は約5.5時間（エコノミーモード(ECO)無効時）</td></tr>
<tr><td colspan="3">消費電力／
エネルギー消費効率[*12]</td><td colspan="3">最大約60 W[*13]/2007年度基準　I区分0.00034
（社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：36 W</td></tr>
<tr><td colspan="3">質量[*14]</td><td>約1.265 kg</td><td>約1.275 kg</td><td>約1.249 kg</td></tr>
</table>

●CF-W7 シリーズ本体仕様（つづき）

<table>
<tr><td>機種名</td><td>CF-W7DC3AAS</td><td>CF-W7DW3AAS</td><td>CF-W7DWJAAS</td></tr>
<tr><td rowspan="3">導入済みソフトウェア[*15]
（Windows XPの場合：
➡21ページ）</td><td colspan="3">ネットセレクター 2/ホイールパッドユーティリティ /オプティカルディスクドライブ文字変更ユーティリティ /オプティカルディスクドライブ省電力ユーティリティ /省電力設定ユーティリティ /LAN省電力ユーティリティ /ファン制御ユーティリティ /無線切り替えユーティリティ [*16]/Hotkey設定 /エコノミーモード(ECO)切り替えユーティリティ /バッテリー残量表示補正ユーティリティ /DMIビューアー /PC情報ビューアー /PC情報ポップアップ/WinDVD™ 8（OEM版）CPRM対応 [*17]/Infineon TPM Professional Package V3.0 SP2HF2[*18]/Adobe Reader

［CF-W7DWJAAS］B's Recorder GOLD9 BASIC/ B's DVD Professional2 （オーサリングソフト）[*19]/ DVD-MovieAlbumSE 4.5[*20]</td></tr>
<tr><td colspan="3">セットアップユーティリティ /ハードディスクデータ消去ユーティリティ [*21]/PC-Diagnosticユーティリティ [*22]</td></tr>
<tr><td colspan="3">下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。次の手順を行った後、画面の指示に従ってください。
• ズームビューアー：「C:¥util¥loupe」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• NumLockお知らせ：「C:¥util¥numlkntf」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。テンキーモードに設定されていても、Panasonic Notificationがインストールされていない場合またはこのソフトウェアをセットアップしていない場合は「NumLockお知らせ」画面は表示されません。
• セキュリティ設定ユーティリティ：「C:¥util¥secutil」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ:「C:¥util¥setfnctrl」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• Wireless Manager mobile edition 4.5[*24]：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」アイコンをダブルクリックします。
• USBキーボードヘルパー：「C:¥util¥ukbhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• USBマウスヘルパー：「C:¥util¥umouhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。

［CF-W7DWJAAS］• B's CLiP 7[*23]：「C:¥util¥bha¥clip」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。セットアップ時、シリアル番号が必要になります。『取扱説明書 基本ガイド』の「B's Recorder/B's CLiPのシリアル番号」をご覧ください。</td></tr>
<tr><td>上記以外</td><td colspan="3">CF-W7DWYAAPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td></tr>
</table>

●CF-T7 シリーズ本体仕様

<table>
<tr><td rowspan="2" colspan="2">機種名</td><td colspan="2">標準モデル</td><td colspan="2">軽量モデル</td></tr>
<tr><td>CF-T7DW6AAS</td><td>CF-T7DC6AAS</td><td>CF-T7DW6DAS</td><td>CF-T7DC6DAS</td></tr>
<tr><td colspan="2">CPU/
2次キャッシュメモリー</td><td colspan="4">インテル® Core™2 Duo プロセッサー 超低電圧★版 U7600、オンダイL2 キャッシュ -2 MB[*1]、動作周波数 1.20 GHz、フロントサイド・バス533 MHz</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">ハードディスクドライブ[*2]</td><td colspan="4">120 GB（Serial ATA）</td></tr>
<tr><td colspan="4">上記容量のうち約6 GBは修復用領域（リカバリー用データ領域を含む）として使用（ユーザー使用不可）
（Windows XPの場合：修復用領域はありません）</td></tr>
<tr><td colspan="2">無線 LAN</td><td>CF-T7DWYAAPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td><td>内蔵されていません</td><td>CF-T7DWYAAPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td><td>内蔵されていません</td></tr>
<tr><td colspan="2">バッテリーパック</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">10.8 V（Li-ion）、2.9 Ah</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td>バッテリー
駆動時間 [*11]</td><td colspan="2">• 付属のバッテリーパック（品番：CF-VZSU51AJS）を取り付けた場合：約11時間（エコノミーモード(ECO)無効時）
• 別売りの軽量バッテリーパック（品番：CF-VZSU52AJS）を取り付けた場合：約5.5時間（エコノミーモード(ECO)無効時）</td><td colspan="2">• 付属の軽量バッテリーパック（品番：CF-VZSU52AJS）を取り付けた場合：約5.5時間（エコノミーモード(ECO)無効時）
• 別売りのバッテリーパック（品番：CF-VZSU51AJS）を取り付けた場合：約11時間（エコノミーモード(ECO)無効時）</td></tr>
<tr><td>バッテリー
充電時間 [*25]</td><td colspan="2">CF-T7DWYAAPと同じ
（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td><td colspan="2">• 付属の軽量バッテリーパック（品番：CF-VZSU52AJS）を取り付けた場合：約4時間（電源オフ時）/約5時間（電源オン時）
• 別売りのバッテリーパック（品番：CF-VZSU51AJS）を取り付けた場合：約5時間（電源オフ時）/約6.5時間（電源オン時）</td></tr>
</table>

●CF-T7 シリーズ本体仕様（つづき）

<table>
<tr><td rowspan="2">機種名</td><td colspan="2">標準モデル</td><td colspan="2">軽量モデル</td></tr>
<tr><td>CF-T7DW6AAS</td><td>CF-T7DC6AAS</td><td>CF-T7DW6DAS</td><td>CF-T7DC6DAS</td></tr>
<tr><td>消費電力 /
エネルギー消費効率 *12</td><td colspan="4">最大約60 W*13/2007年度基準　I区分0.00034
（社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：36 W</td></tr>
<tr><td>質量 *14</td><td>約1.179 kg</td><td>約1.17 kg</td><td>約1.06 kg</td><td>約1.05 kg</td></tr>
<tr><td rowspan="3">導入済みソフトウェア*15
（Windows XPの場合：➡21ページ）</td><td colspan="4">ネットセレクター 2/ホイールパッドユーティリティ/省電力設定ユーティリティ/LAN省電力ユーティリティ/ファン制御ユーティリティ/無線切り替えユーティリティ *16/Hotkey設定/エコノミーモード(ECO)切り替えユーティリティ/バッテリー残量表示補正ユーティリティ/DMIビューアー/PC情報ビューアー/PC情報ポップアップ/Infineon TPM Professional Package V3.0 SP2HF2*18/Adobe Reader</td></tr>
<tr><td colspan="4">セットアップユーティリティ/ハードディスクデータ消去ユーティリティ *26/PC-Diagnosticユーティリティ *22</td></tr>
<tr><td colspan="4">下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。次の手順を行った後、画面の指示に従ってください。
• ズームビューアー：「C:¥util¥loupe」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• NumLockお知らせ：「C:¥util¥numlkntf」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。テンキーモードに設定されていても、Panasonic Notificationがインストールされていない場合またはこのソフトウェアをセットアップしていない場合は「NumLockお知らせ」画面は表示されません。
• セキュリティ設定ユーティリティ：「C:¥util¥secutil」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ：「C:¥util¥setfnctrl」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• Wireless Manager mobile edition 4.5*24：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」アイコンをダブルクリックします。
• USBキーボードヘルパー：「C:¥util¥ukbhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。
• USBマウスヘルパー：「C:¥util¥umouhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。</td></tr>
<tr><td>上記以外</td><td colspan="4">CF-T7DWYAAPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td></tr>
</table>

●CF-R7 シリーズ本体仕様

<table>
<tr><td>機種名</td><td>CF-R7DC6AAS</td><td>CF-R7DW6AAS</td></tr>
<tr><td>CPU/
2次キャッシュメモリー</td><td colspan="2">インテル® Core™2 Duo プロセッサー 超低電圧★版 U7600、オンダイL2 キャッシュ -2 MB*1、動作周波数1.20 GHz、フロントサイド・バス533 MHz</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ハードディスクドライブ*2</td><td colspan="2">120 GB（Serial ATA）</td></tr>
<tr><td colspan="2">上記容量のうち約6 GBは修復用領域（リカバリー用データ領域を含む）として使用（ユーザー使用不可）
（Windows XPの場合：修復用領域はありません）</td></tr>
<tr><td>無線 LAN</td><td>内蔵されていません</td><td>CF-R7DWYAAPと同じ
（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td></tr>
<tr><td>バッテリー駆動時間 *11</td><td colspan="2">約7.5 時間（エコノミーモード（ECO）無効時）</td></tr>
<tr><td>消費電力 /
エネルギー消費効率 *12</td><td colspan="2">最大約45 W*13/2007年度基準　I区分0.00034
（社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：27 W</td></tr>
<tr><td>質量 *14</td><td>約0.93 kg</td><td>CF-R7DWYAAPと同じ
（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td></tr>
</table>

●CF-R7 シリーズ本体仕様（つづき）

機種名	CF-R7DC6AAS	CF-R7DW6AAS
導入済みソフトウェア*15（Windows XPの場合：下記）	ネットセレクター 2/ホイールパッドユーティリティ/省電力設定ユーティリティ/LAN省電力ユーティリティ/ファン制御ユーティリティ/無線切り替えユーティリティ*16/Hotkey設定/エコノミーモード(ECO)切り替えユーティリティ/バッテリー残量表示補正ユーティリティ/DMIビューアー/PC情報ビューアー/PC情報ポップアップ/Infineon TPM Professional Package V3.0 SP2HF2*18/Adobe Reader	
	セットアップユーティリティ/ハードディスクデータ消去ユーティリティ*26/PC-Diagnosticユーティリティ*22	
	下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。次の手順を行った後、画面の指示に従ってください。 • ズームビューアー：「C:¥util¥loupe」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • NumLockお知らせ：「C:¥util¥numlkntf」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。テンキーモードに設定されていても、Panasonic Notificationがインストールされていない場合またはこのソフトウェアをセットアップしていない場合は「NumLockお知らせ」画面は表示されません。 • セキュリティ設定ユーティリティ：「C:¥util¥secutil」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ：「C:¥util¥setfnctrl」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Wireless Manager mobile edition 4.5*24：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」アイコンをダブルクリックします。 • USBキーボードヘルパー：「C:¥util¥ukbhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • USBマウスヘルパー：「C:¥util¥umouhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。	
上記以外	CF-R7DWYAAPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	

●Windows XP の場合の導入済みソフトウェア *15

下記以外は、『取扱説明書 基本ガイド』の「仕様」をご覧ください。

- 無線切り替えユーティリティ：無線LAN内蔵モデルのみ導入済みです。
- B's DVD Professional2（オーサリングソフト）/DVD-MovieAlbumSE 4.5：スーパーマルチドライブ内蔵モデルのみ導入済みです。
- B's Recorder GOLD9 BASIC/B's CLiP 7：スーパーマルチドライブ内蔵モデルおよびDVD-ROM & CD-R/RWドライブ内蔵モデルのみ導入済みです。
- ハードディスクバックアップユーティリティ：導入済みです。お使いになるにはWindows XP用プロダクトリカバリーDVD-ROMが必要です。
- 無線接続無効ユーティリティ：無線LAN内蔵モデルのみ使用できます。
- Wireless Manager mobile edition 4.5：無線LAN内蔵モデルは、内蔵の無線LANで接続できます。非内蔵モデルは、別売りの無線LANカード（お使いのプロジェクターの推奨品）が必要です。

★　既存のインテル低電圧版に比べて、さらに電圧レベルを低下。

*1　1 MB=1,048,576バイト。1 GB＝1,073,741,824バイト。

*2　1 GB=1,000,000,000バイト。OSまたは一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でGB表示される場合があります。ハードディスクのユーティリティなど使用時はNTFS対応のものをご使用ください。

*3　データ転送速度は当社測定値。DVDの1倍速の転送速度は1,350 KB/秒。CDの1倍速の転送速度は150 KB/秒。

*4　CD-R、CD-RW、DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DL（CF-W7シリーズのみ）、DVD-RW、+R、+R DL、+RWは、書き込み状態や記録形式によっては、性能が保証できない場合があります。また、ご使用のディスク・設定・環境によっては、再生できない場合があります。
CF-Y7シリーズはDVD-R DLの読み出しには対応していません。

*5　DVD-RAMは、カートリッジなしのディスクまたはカートリッジから取り出せるディスク（Type2、Type4）のみ使用できます。

*6　DVD-Rは、4.7 GB（for General）の再生に対応。DVD-R（for Authoring）の再生については、ディスクアットワンス記録したものに対応しています。

*7　偏重心のディスク（重心が中央にないディスク）を使用すると、振動が大きくなり速度が遅くなることがあります。

*8　使用するディスクによって、書き込み速度が遅くなることがあります。

*9　グラフィックアクセラレーターのディザリング機能を使用して約1677万色表示を実現しています。

仕様

*10 接続する外部ディスプレイによっては表示できない場合があります。解像度、リフレッシュレートについては、パナソニックパソコンのサポートページ（http://askpc.panasonic.co.jp/index.html）の「よくある質問（FAQ）」をご覧ください。
*11 「JEITAバッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）」による駆動時間。バッテリー駆動時間は動作環境・液晶の輝度・システム設定により変動します。エコノミーモード（ECO）有効に設定しているときの駆動時間は、無効時の約８割になります。
*12 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
*13 電源が切れていてバッテリーが満充電や充電していないときは約0.7 W。
*14 平均値。各製品で質量が異なる場合があります。
*15 本機は、Windows Vista Businessモデルをご購入されたお客様の権利であるOSのダウングレード権の行使を、当社がお客様に代わってWindows XP Professionalをインストールしてご提供するモデルです。
Windows XPを再インストールする場合は、付属のWindows XP用プロダクトリカバリー DVD-ROMをお使いください。
次のOSのみサポートします。
• お買い上げ時にインストールされているOS
• 本機に付属のプロダクトリカバリー DVD-ROMを使ってインストールしたOS
• ハードディスクリカバリー機能を使ってインストールしたOS（ハードディスク内の修復用領域（リカバリー用データ領域を含む）が約6GBのモデルのみ）
*16 無線LAN内蔵モデルのみ。
*17 CPRMで録画されたメディア（DVD-RAM、DVD-RおよびDVD-RW）を再生する場合は、WinDVDにCPRM拡張機能（CPRM Pack）プログラムを組み込んでください。（➡ 『操作マニュアル』「（CD/DVDドライブ）」の「DVD-Videoを見る」）DVD-Audioの再生には対応していません。
*18 お使いになるにはセットアップが必要です（➡ 『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「データを暗号化する」）。
*19 ビデオキャプチャー機能を使用するには、別途ビデオキャプチャーカードが必要です。（本機には、キャプチャー機能がありません）
*20 VRモードで DVD-RAMに録画された映像を編集するためのアプリケーションソフトです。ビデオキャプチャー機能およびDolby Digitalのエンコード機能は入っておりません。CPRMで録画されたディスクの再生編集はできません。
*21 プロダクトリカバリー DVD-ROMが必要です。
*22 起動方法は『取扱説明書 基本ガイド』の「ハードウェアを診断する」をご覧ください。この機能には（株）ウルトラエックスの技術を使用しています。
*23 CD-R、DVD-R、+Rをサポートしていません。
*24 ワイヤレス投写用アプリケーションソフト（パナソニック液晶プロジェクター TH-LB20NT/TH-LB30NT/TH-LB50NT/TH-LB55NT/TH-LB60NT/PT-FW100NT/PT-F100NT/PT-F200NT/PT-LB51NTとワイヤレス接続するときに使います）。詳しくは、『操作マニュアル』「（周辺機器）」の「プロジェクターを使う」をご覧ください。
無線LAN内蔵モデルは、内蔵の無線LANで接続できます。非内蔵モデルは、別売りの無線LANカード（お使いのプロジェクターの推奨品）が必要です。
*25 バッテリー充電時間は動作環境・システム設定により変動します。完全放電したバッテリーを充電すると時間がかかる場合があります。
*26 修復用領域（WinRE）上で実行するユーティリティ（実行できない場合は、プロダクトリカバリー DVD-ROMから実行してください）。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、「サポートデスク」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みの後、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間
［消耗品（バッテリーパック）を除く］

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパーソナルコンピューターの補修用性能部品を、製造打ち切り後６年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■海外での使用について

本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
また、当社では本製品に関する海外でのアフターサービスおよび消耗品、別売り品の供給は行っておりません。

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

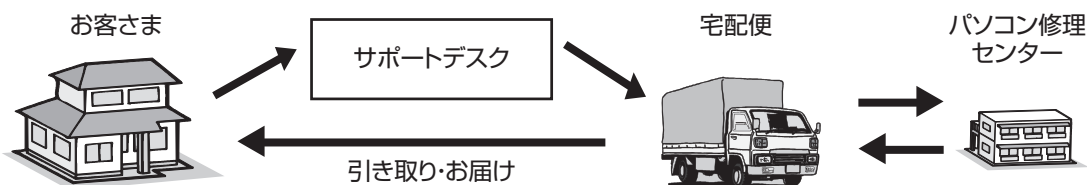
修理を依頼されるとき

『取扱説明書 基本ガイド』の「困ったとき」および画面で見る『困ったときのQ&A』に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、サポートデスクへご連絡ください。

修理のためにハードディスクの初期化が必要になった場合は、Windows XPダウングレードサービス済みの状態になります。あらかじめご了承ください。

本製品は引き取り修理サービスを実施しております。

引き取り修理サービスとは

修理時に、当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってパソコン修理品の引き取りにお伺いし、修理が完了した後、直ちに宅配業者がお届けする、早くて便利な修理サービスです。

■ 保証期間中は

保証書の規定に従って修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、サポートデスクにご相談ください。また、引き取り修理の送料は当社が負担させていただきます。
また、出張修理（オンサイト）サービスもご希望により有料で対応可能です。

■ 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。右記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
また、引き取り修理の送料はお客さまのご負担となります。

■ 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・送料などで構成されています。

技術料	は、診断・故障個所の修理および部品の交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	は、修理に使用した部品および補助材料代です。
送料	は、お客さまのご依頼により修理品を引き取り、またはお届けする場合の費用です。
出張料	は、お客さまのご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客さまの個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。なお、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくある質問（FAQ）」「メールでのお問い合わせ」などはWebページをご活用ください。
http://askpc.panasonic.co.jp/index.html

修理に関するご相談

サポートデスク

電　話　フリーダイヤル **0120-05-8729**
フリーダイヤルを利用できないお客さまは
011-858-7221

ＦＡＸ　ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-00-8742**
ナビダイヤルを利用できないお客さまは
011-858-7223

受付時間　9時～21時
年末年始（12/30～1/4）を除く

商品についてのお問い合わせは

パナソニックパソコンお客様ご相談センター

電　話　フリーダイヤル **0120-873029**（パナソニック）

ＦＡＸ **(06)6905-5079**

365日／受付9時～20時

（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）

2008年4月1日現在

消耗品・有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化・摩耗します。また、一部の部品の劣化・摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化・摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化・摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリーパック	● お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。 ● 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	ハードディスクドライブ LCD（液晶ディスプレイ） キーボード ACアダプター リチウム電池 （CD/DVDドライブ内蔵モデルのみ） DVD-ROMドライブ DVD-ROM & CD-R/RWドライブ スーパーマルチドライブ	● 修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。 ● 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※ 有寿命部品の交換の目安は、事務室で8時間/1日、250日/1年の使用で約5年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。

松下電器産業株式会社　ITプロダクツ事業部

〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

SS0408-0
DFQW1204ZA

Printed in Japan